

TOTO

ヘッダーボックス

TNA10AX
TNA10ALX

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。


1-1



安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)


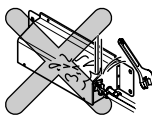


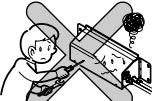
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。



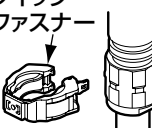
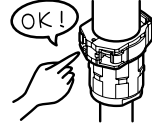
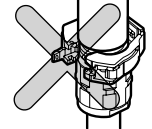

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

注意	
	<p>強い力や衝撃を与えない 破損のおそれがあり、水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
禁止	<p>JIS品以外の樹脂管は取り付けない 水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>本商品の分解・改造は行わない 分解・改造箇所から水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

注意	
 必ず実行	<p>ヘッダーとAHS継手は、すき間ができないように確実に押し込む 押し込みが不完全な場合、クイックファスナーが正しく装着できず外れて水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>クイックファスナーは必ず同梱品を取り付ける 市販品や類似品のクイックファスナーを取り付けると、クイックファスナーが外れて水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>クイックファスナーは正しく取り付け、目視で確認する 取り付けが不完全な場合、クイックファスナーが外れて水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>クイックファスナーカバーが閉まらない場合は、クイックファスナーが正しく接続されているかどうかを確認する 取り付けが不完全な場合、クイックファスナーが外れて水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>クイックファスナーはロック部がカバーの内側に入らないように取り付ける ロック部が内側に入ると取り付けが不完全となり、クイックファスナーが外れて水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

1-2

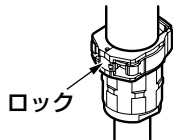
⚠ 注 意



必ず実行

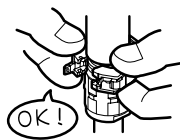
クイックファスナーのロックを確実にかけて、カバーが開かないことを確認する

取り付けが不完全な場合、クイックファスナーが外れて水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



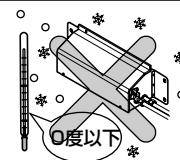
クイックファスナーを外すときは、クイックファスナーに手をそえて外す

手をそえずに押し外すと、クイックファスナーが勢いよく外れけがをするおそれがあります。



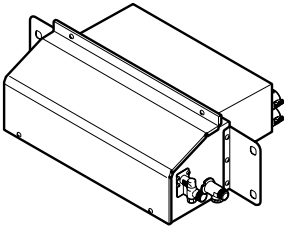

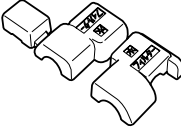

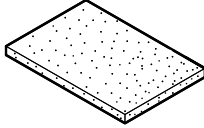
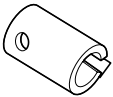


外気温が0℃以下になる場合や、長期間使用しない場合は、凍結予防を行う

器具や配管が凍結破損し、水漏れのため家財に損害を与えるおそれがあります。



2 付属部品の確認

次の部品があることを確認してください。

		
ヘッダーボックス(1個)	クイックファスナー (14個)	水側保温カバー(1個) (フィルター付き水抜栓用)
		
アンカーボルト・ナット・ワッシャー(各4個) ・アンカーボルト(下穴径8.5mm) ・ナット(サイズM8)・ワッシャー(t1.2×φ30)	保温材(1枚)	湯側保温カバー(1個) (水抜栓用)
		
	取扱説明書(1冊)	施工説明書(1冊) 行先表示ラベル


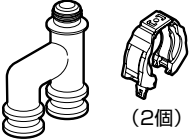
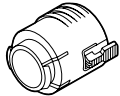

付属部品確認後のご注意

- 梱包箱の仕切りおよびビニール袋は、養生カバー・養生シートとして使用しますので保管しておいてください。→ 15 養生カバーの取り付けの 1 2 を参照ください。

3 仕様

給 水 圧 力	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度	給 湯	85℃以下
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度		1~40℃
用 途		一般住宅の屋内配管用

4 別売品

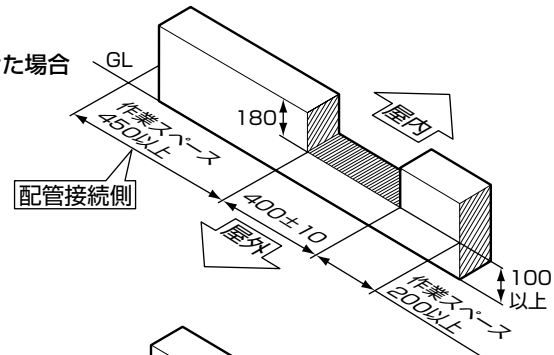
<p>ふさぎふた (ヘッダー用) (TNA41FX13)</p>  <p>〔ヘッダーの口数が空いたときの ふさぎ用〕</p>	<p>分岐継手 (TNA41TBX13)</p>  <p>(2個) 〔水側ヘッダーの終端に取り付け 9口(最大)にする〕</p>
<p>コネクター (TNA53YD25)</p>  <p>〔分岐継手で1口増やすとき ヘッダーボックスケースの予備 穴に取り付ける〕</p>	<p>AHS継手 (TNA40ARX13)</p> 

5 取り付け前に

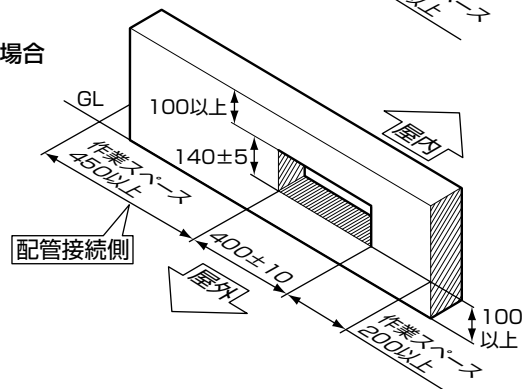
基礎コンクリートにヘッダーボックス取付用の開口部があることを確認してください。

図は左給水の場合を示しています。
(右給水の場合は、右側に450以上の作業スペースを確保してください。)

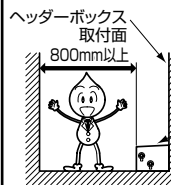
基礎上部に開口を設けた場合
(単位：mm)



基礎中部に開口を設けた場合
(単位：mm)



注意

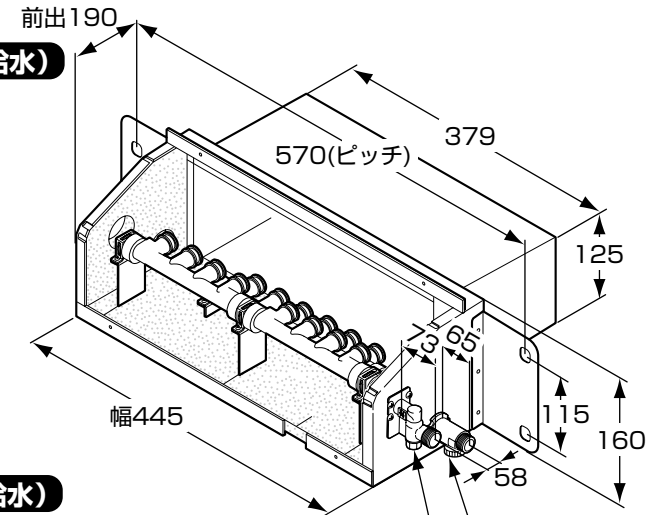


隣とのすき間は作業性を考慮し800mm以上確保してください。
ヘッダーボックス

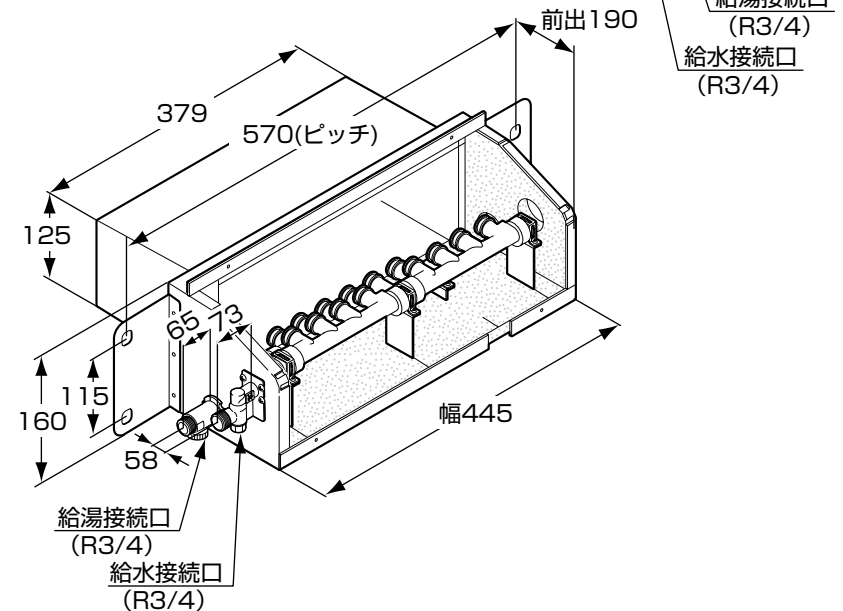
6 各部の名称と外形寸法

前出190mm×幅445mmが基礎より前に出ますので、設置空間を確保してください。

ヘッダーボックス(右給水)



ヘッダーボックス(左給水)

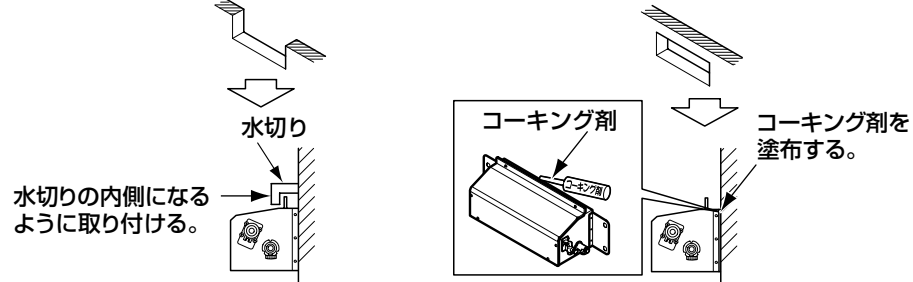


7

ヘッダーボックスの取り付け

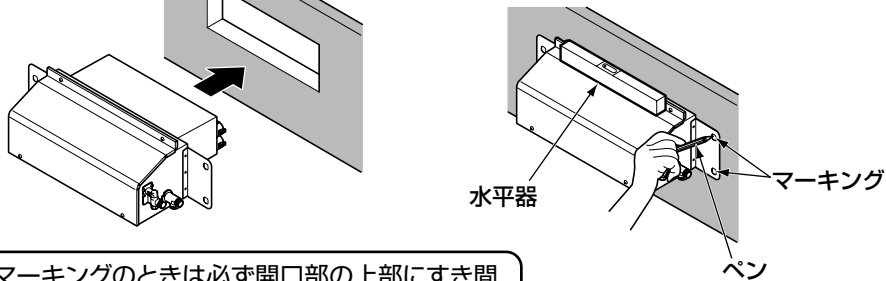
1 ヘッダーボックスの取り付け

- 基礎上部に開口部があるときは
- 開口部が基礎の真ん中のときは



2 取付ボルト穴位置のマーキング

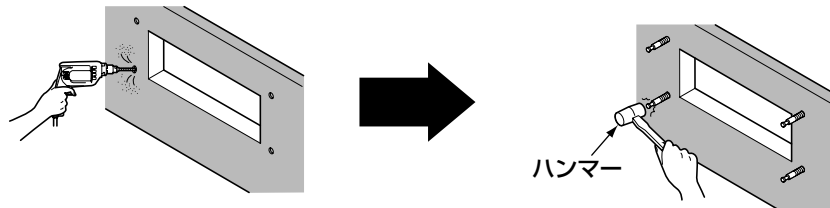
- ① 開口部の中央にヘッダーボックスを仮入れし
- ② ヘッダーボックスが水平になるように水平器で取付ボルト穴位置をペンやポンチなどでマーキングする。



※マーキングのときは必ず開口部の上部にすき間ができないようにしてください。

3 アンカーボルトの取り付け

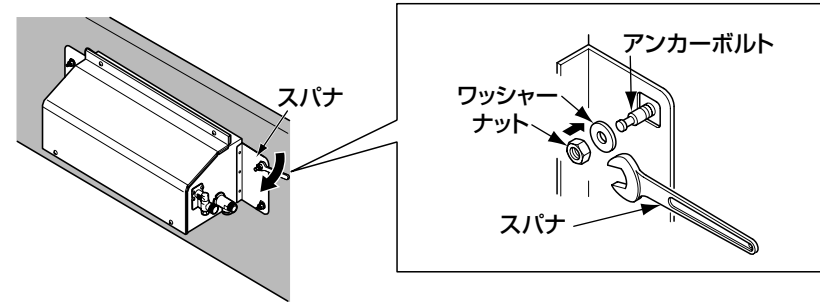
- ① ドリルにてφ8.5×35~40mmの下穴をあけ
- ② アンカーボルトを打ち込む。



※アンカーボルトの打ち込みは、ナット（ワッシャー付き）をアンカーボルトにセットしてねじ山を保護してください。ハンマー

4 ヘッダーボックスの設置

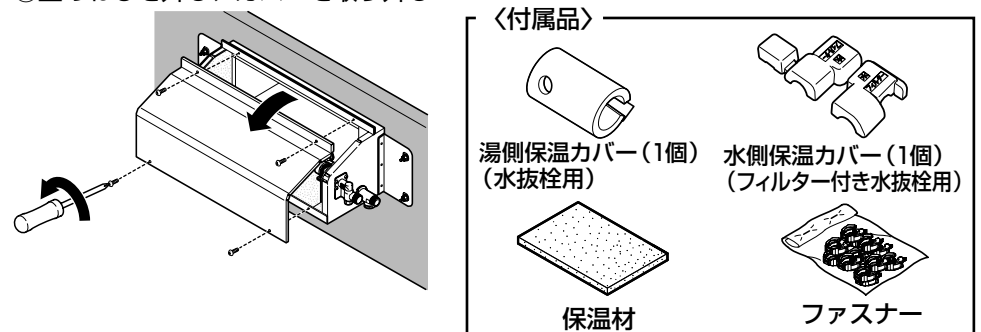
- ① ヘッダーボックスを設置し
- ② ボルトに同梱のワッシャーを入れてナットを締める。



※ワッシャーは必ず入れてください。ナットがゆるむおそれがあります。

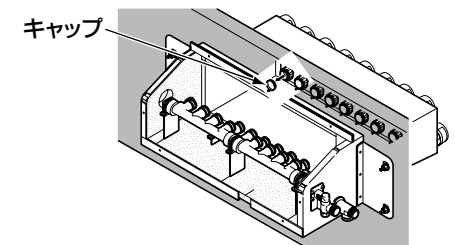
5 カバーを外す

- ① 止めねじを外し、カバーを取り外し
- ② 付属品を取り出し、なくさないように保管する。



6 さや管コンネクターのキャップを外す

配管を接続するさや管コンネクターのキャップのみ外す。



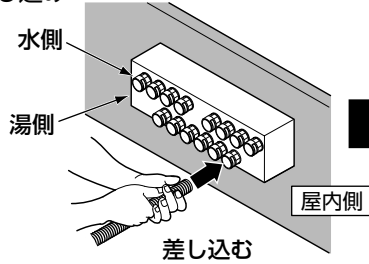
裏面へつづく

8

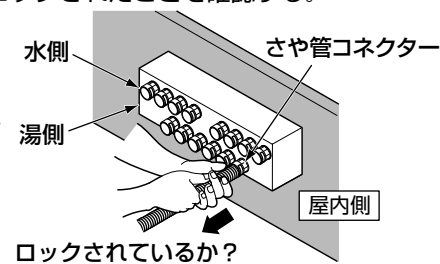
配管別施工手順

1 さや管の取り付け

①屋内側から所定の位置にさや管を差し込み

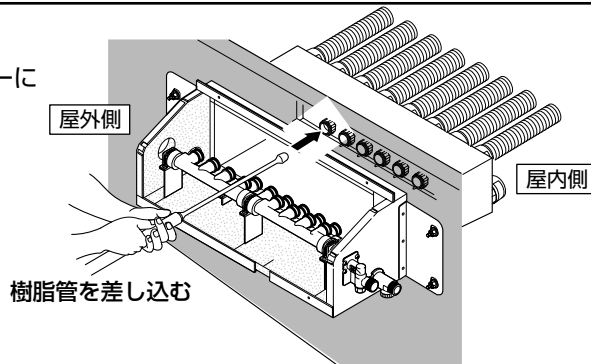


②さや管部分を引っ張ってコネクタにロックされたことを確認する。



2 樹脂管の挿入

屋外側から樹脂管をコネクタに差し込む。

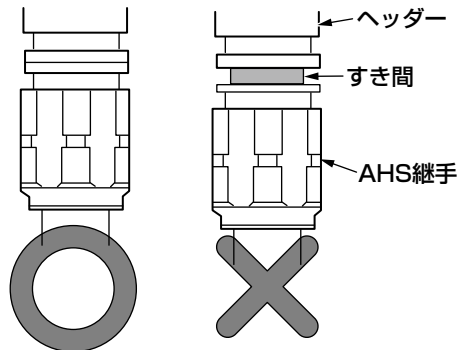


9-1

クイックファスナー取付手順

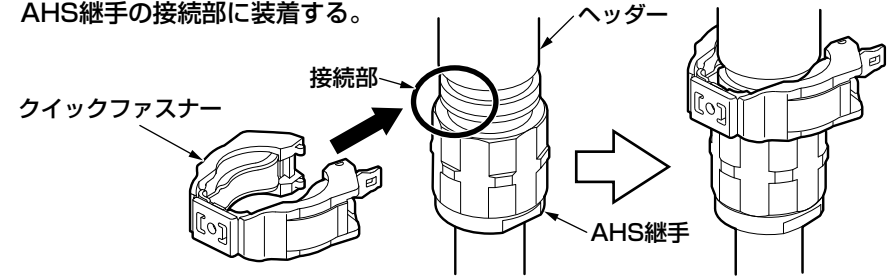
1 取り付け

①ヘッダーとAHS継手は、すき間ができないように確実に押し込む。



9-2

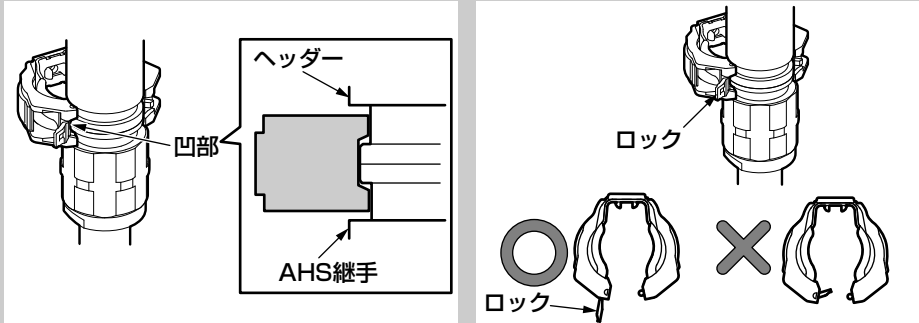
②クイックファスナーをヘッダーとAHS継手の接続部に装着する。



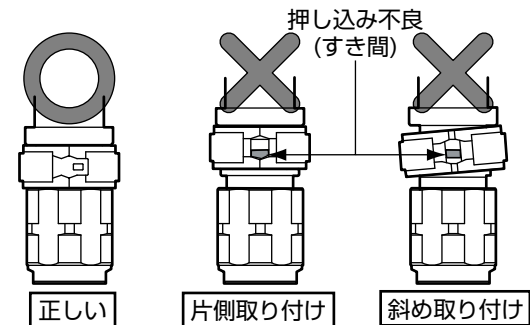
注意

ヘッダーとAHS継手の接続部にカバー先端の凹部を合わせ、真っすぐに差し込んでください。

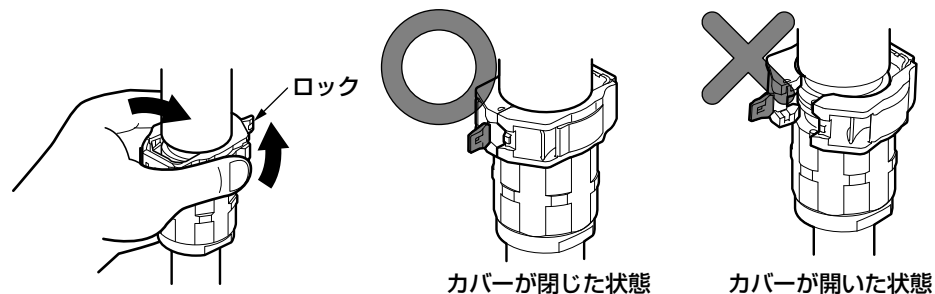
ロックは、装着時にカバーの内側に入らないようにしてください。誤装着の原因になります。



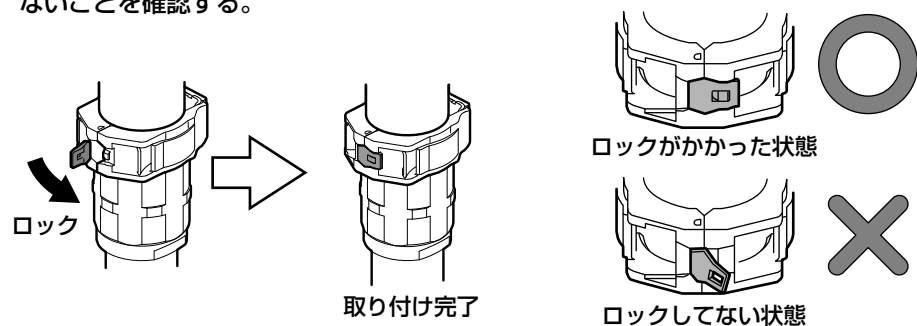
③片側取り付けや斜め取り付けになっていないことを確認する。



④カバーの左右を指で押さえて閉じ、ロック部が見えるように手前に回し、カバーが閉じていることを確認する。

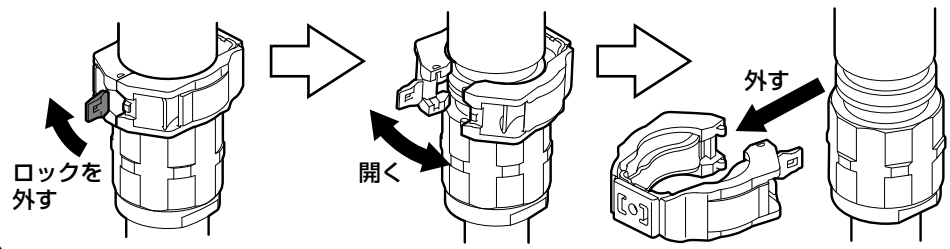


⑤ロックを確実にかけ、カバーが開かないことを確認する。



取り外し方

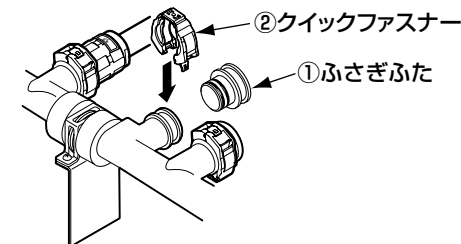
①ロック部を引き上げて外す。 ②カバーを左右に開く。 ③取り外す。



〈別売品の部材をヘッダーに取り付ける〉

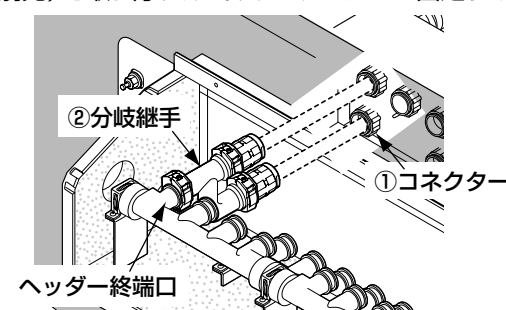
1) ヘッダーの空いた口数をふさぐ場合

- ①別売のふさぎふたを取り付け
- ②クイックファスナーで固定する。



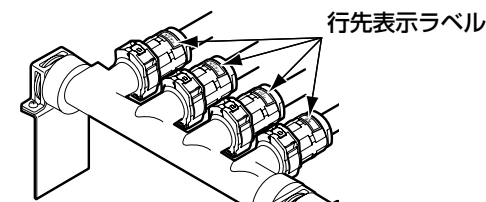
2) 水側ヘッダーの口数を9口(最大)に増やす場合

- ①本体ケースの予備穴のキャップを外し、コネクター(別売)を取り付ける。
- ②水側ヘッダーの終端の口に分岐継手(別売)を取り付け、クイックファスナーで固定する。



行先表示ラベルの貼り付け

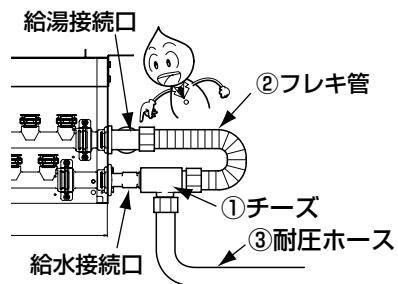
配管施工完了後、行先表示ラベルをAHS継手に貼ってください。



11 耐圧検査要領

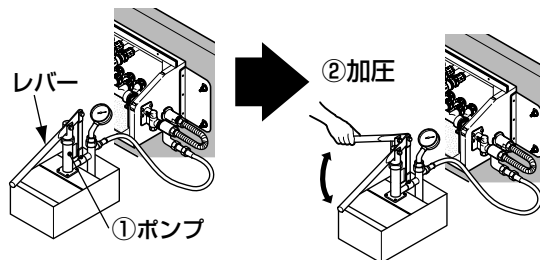
1 給湯器接続口をつなぐ

- ① 給水接続口にチーズをねじ込む。
- ② フレキ管などで給湯接続口とチーズを接続する。
- ③ チーズに耐圧ホースを接続する。
(チーズ・フレキ管などは別途ご用意ください)



2 配管内水張り・加圧

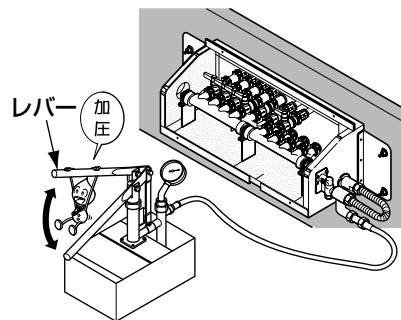
- ① (ポンプ接続・水張り) ポンプを数回作動させ、配管内のエアを抜く。
- ② (加圧) レバーを作用して所定の圧力まで加圧する。



3 耐圧テスト・水漏れ確認

数回加圧して、圧力低下が少なくなってからテストを行う。
耐圧終了後、テストポンプにて減圧する。

※検査圧力は地域の指定圧力に従ってください。



耐圧検査後のご注意

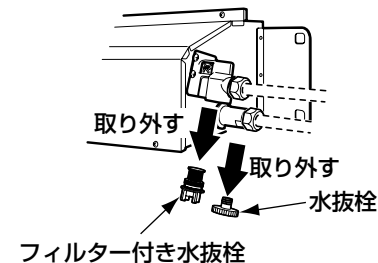
- 入居までの期間内に凍結破損するおそれがある場合は、水抜きを必ず行ってください。
- 耐圧検査は、端末器具を設置したあとも必ず行ってください。

12 耐圧検査後の処置

1 水抜き

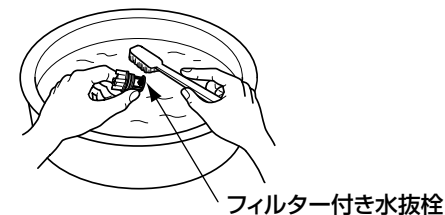
- ① 水抜栓、フィルター付き水抜栓を外し
- ② 管内の残水を抜く。

※水抜き作業に工具を使用しないでください。
無理に外すと水抜栓が破損するおそれがあります。



2 フィルター掃除

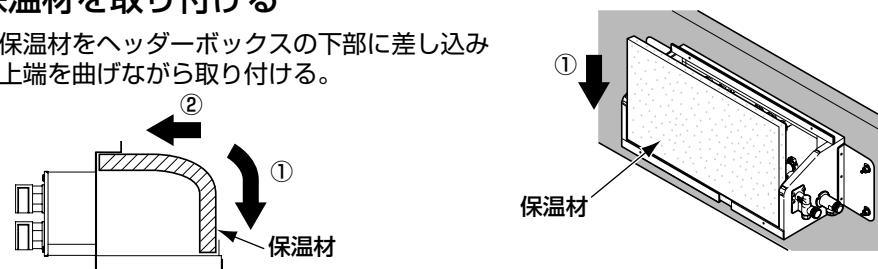
フィルターを掃除する。



13 保温材・カバーの取り付け

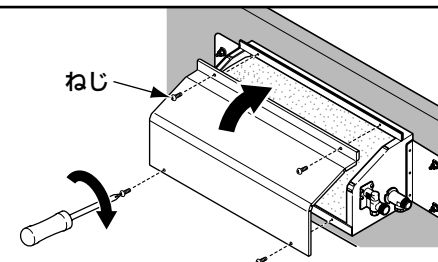
1 保温材を取り付ける

- ① 保温材をヘッダーボックスの下部に差し込み
- ② 上端を曲げながら取り付ける。



2 カバーを取り付ける

カバーをはめ、ねじ(4個)で固定する。



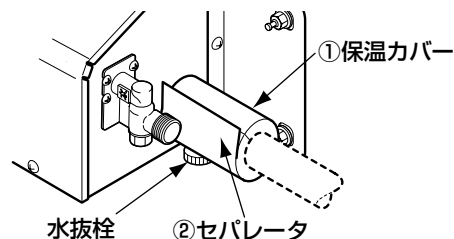
14 保温カバーの取り付け

保温カバー取り付け前の注意

- 給水および給湯接続口の配管終了後に、保温カバーを取り付けてください。
- 水側保温カバーは手で3つの部品に折り使用してください。

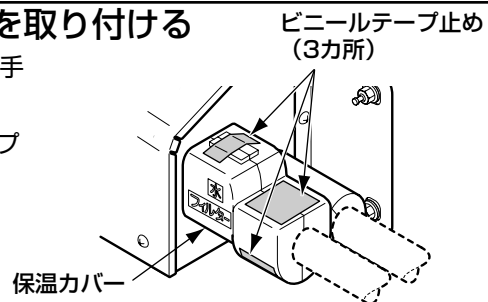
1 給湯接続口用の保温カバーを取り付ける

- ①保温カバーを給湯接続継手の水抜栓の位置に合わせ取り付ける。
- ②保温カバーのセパレータをはがし貼り付ける。



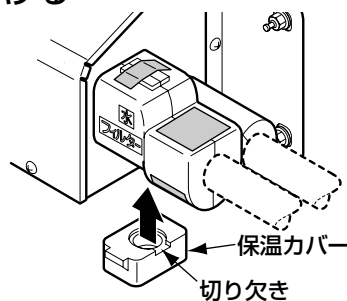
2 給水接続口用の保温カバーを取り付ける

- ①保温カバー(左右各1個)を給水接続継手に取り付ける。
- ②保温カバーの合わせ面をビニールテープなどで固定する。



3 フィルター用保温カバーを取り付ける

- ①フィルターをつまみ部に保温カバーを差し込む。
- ②ビニールテープなどで保温カバーを固定する。

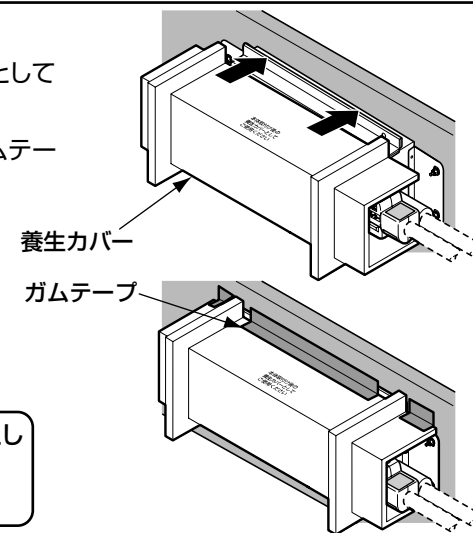


※保温カバーの切り欠きを配管側に向くよう取り付けてください。

15 養生カバーの取り付け

1 養生カバーを取り付ける

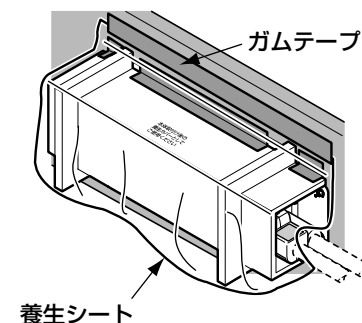
- ①梱包箱の仕切りを本体の養生カバーとして取り付ける。
- ②本体上部のフレームおよび下部にガムテープなどで養生カバーを固定する。



※本体ケースの上に乗ったり工具を落としたりしないでください。
変形・傷の原因になります。

2 養生シートを取り付ける

- ①梱包箱のビニール袋を仕切りの上に養生シートとしてかぶせる。
- ②養生シートをガムテープなどで上部と下部を固定する。

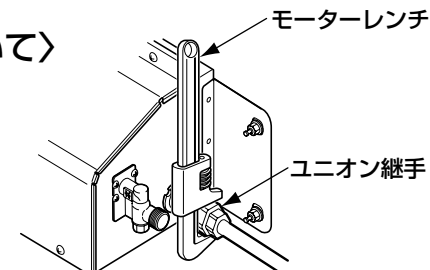


※雨や水がかからないよう確実に養生シートをしてください。
養生カバーの変形の原因になります。

その他の注意

〈在来配管との接続上の注意について〉

※必ず湯側配管から接続してください。
水側配管を先に接続すると湯側配管のユニオン継手などの配管接続がやりにくくなります。



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。